

スマホ1つで「便利で快適な道南の旅」をサポート！ ～「道南 MaaS」実証実験を4月1日から開始します！～

- JR北海道では、北海道新幹線5周年及び東北デスティネーションキャンペーン期間にあわせ、道南エリアを訪れていただいたお客さまにスマートフォン1つで便利に周遊していただくための取り組みとして、「道南 MaaS」実証実験を4月1日から開始します。
- スマートフォンでいつでもどこでも購入・手軽に利用できる周遊に便利な電子チケットをはじめ、提供するサービス内容の詳細が決まりましたので、お知らせをいたします。

1 実証実験概要

- (1) 実施期間 2021年4月1日～2021年9月30日
- (2) 実施エリア 道南エリア（渡島・檜山の2市12町）
- (3) 提供サービス
 - ・ 電子チケットの発売
 - 「はこだて旅するパスポート（デジタル版）」
 - 「江差・松前周遊フリーパス（デジタル版）」
 - ※詳細は別紙参照
 - ・ スマートフォンの画面提示による乗降および特典サービスの提供
 - ・ おすすめ観光スポットの紹介（約200スポット）
 - ・ おすすめスポットまでの経路検索機能
 - ・ 多言語対応（日本語・英語・中国語（繁体字））
 - ・ お得なレンタカー予約（駅レンタカー北海道へのリンク）

- (4) サービス利用 URL <https://lp.maas-portal.com/donan>

※サイトオープンは4月1日です。

※道南 MaaS は、JR 東日本の MaaS プラットフォーム「モビリティ・リンケージ・プラットフォーム」を活用し、同社が展開する「TOHOKU MaaS」と連携してサービス提供をいたします。



2 道南 MaaS ロゴについて

道南 MaaS に参画する交通機関の「函館バス」・「函館市電」・「道南いさりび鉄道」・「JR北海道」のコーポレートカラーを使用し、海の町道南をイメージするカモメのモチーフを入れました。



3 協力

北海道新幹線新駅沿線協議会、新幹線木古内駅活用推進協議会

電子チケット詳細

「はこだて旅するパスポート（デジタル版）」（1日間・2日間）

〈発売額〉

1日用 2,690円（小児 1,340円）
2日用 3,650円（小児 1,810円）

〈フリーエリア〉

JR函館本線の函館～森間（渡島砂原経由を含む）の普通列車普通車自由席、
函館バス（函館市・北斗市・七飯町・鹿部町・森町・木古内町）の全線、
函館市電全線、道南いさりび鉄道全線が乗り降り自由

「江差・松前周遊フリーパス（デジタル版）」（2日間・3日間）

〈発売額〉

2日用 3,000円（小児 1,500円）
3日用 4,000円（小児 2,000円）

〈フリーエリア〉

函館バス（函館～江差・函館～松前・函館～小谷石・木古内～江差・
木古内～松前・江差～乙部・江差～原口・江差～富里・江差～稲見）、
大漁くんバス（松前～原口）が乗り降り自由



【電子チケット画面イメージ】

【電子チケット利用イメージ】

